

地域資源エネルギーの供給から生産、調製・出荷までを行う 大規模な拠点整備を進めます。

～ 次世代施設園芸導入加速化支援事業 ～

対象者

民間企業、生産者、地方自治体等からなるコンソーシアム(協議会)

事業要件

- ・整備地区において、地域資源を活用したエネルギー利用により温室の加温に係る化石燃料使用量を5年間で概ね3割削減するとともに、地域の所得向上や雇用創出を実現する。
- ・環境が制御された温室の栽培面積が、概ね3ヘクタール以上の拠点。

主な内容

1. 次世代施設園芸推進に必要な環境整備

補助率：定額

コンソーシアム(協議会)で運営方針等を協議し、異業種連携・直接流通等の差別化販売のためのマッチング等の取組を支援します。

2. 次世代施設園芸拠点の整備

補助率：1 / 2

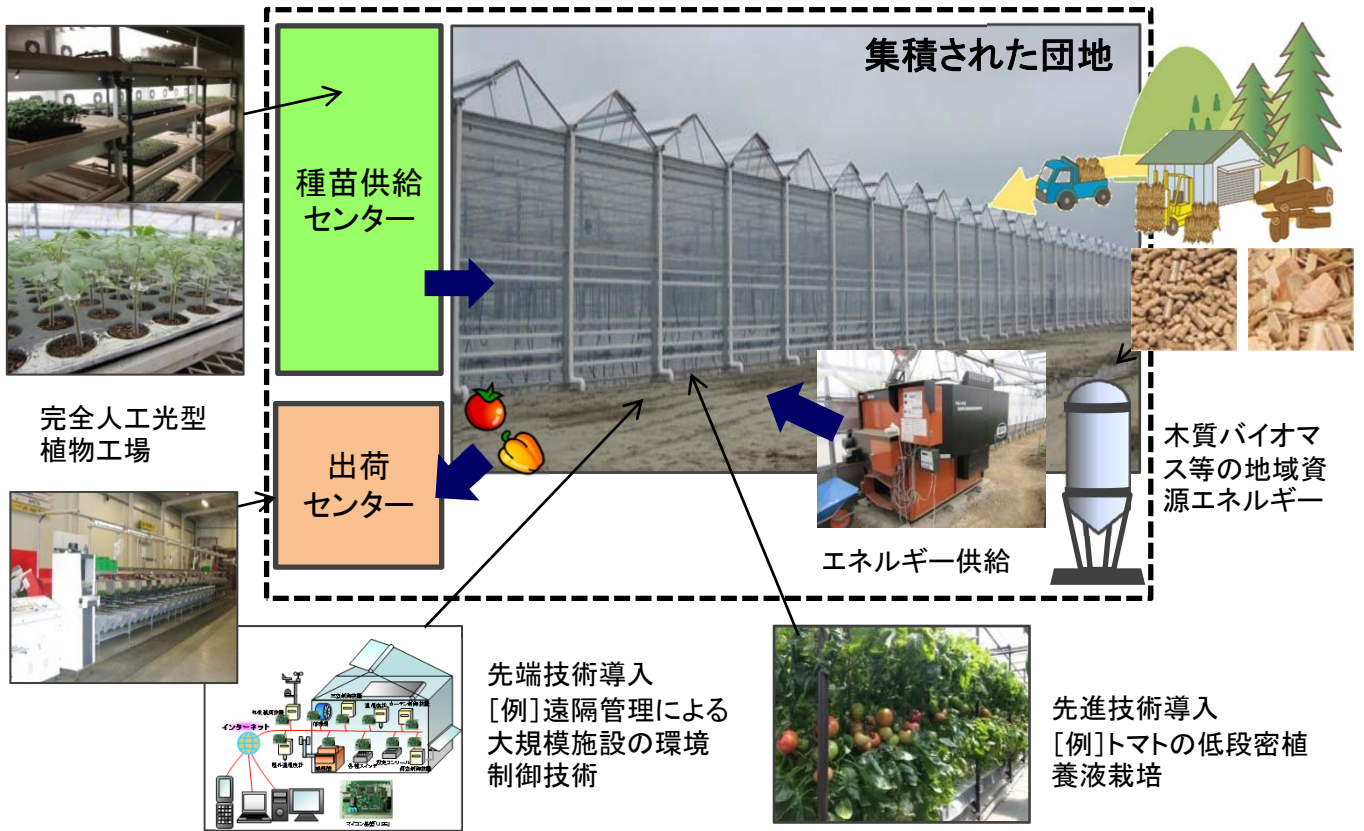
拠点の中核施設となる木質バイオマス等の地域の未利用資源を活用するエネルギー供給センター、完全人工光型植物工場を活用した種苗供給センター、高度な環境制御を行う温室、集出荷施設等の整備を支援します。

3. 次世代施設園芸推進に必要な技術実証の推進

補助率：定額

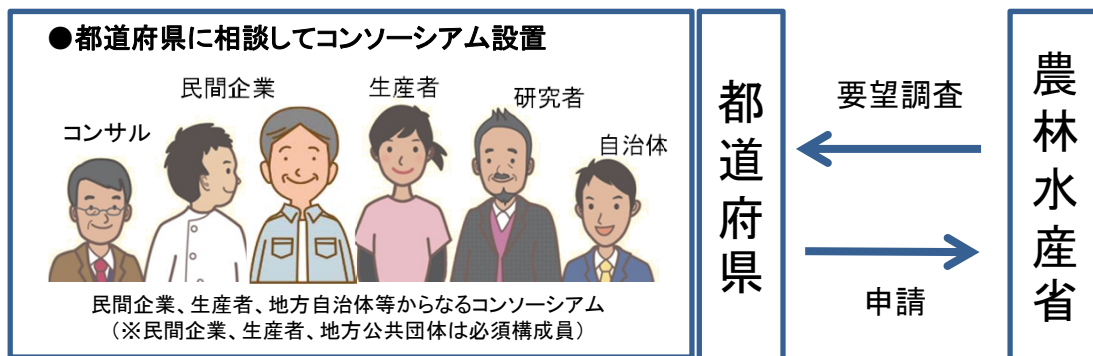
生産コスト縮減のための新技術実証や野菜の機能性等を向上させる生産技術実証、未利用資源・エネルギーの活用に係る実証等の取組を支援します。

次世代施設園芸団地のイメージ



事業申請

・コンソーシアム(協議会)を設立して頂く必要があることから、申請する場合は、都道府県へご相談頂く必要があります。



お問い合わせ・御相談は、お気軽に農林水産省生産局花き産業・施設園芸振興室
(☎ 03-3593-6496)までお電話ください。